



ARCHITECTURE REVIEW



建築見て歩記 その95 谷口吉生特集 5

富山県高岡市にある「富山新聞高岡プラザ」です。2023年谷口吉生氏の設計でオープンしました。新聞社の営業所機能に加えて、各種カルチャー講座が開講される施設です。1階には駐車場とエントランスホールがあり吹抜けを介して、2階のラウンジに繋がっています。ラウンジの東面には「水庭」が設えられており、風に揺らぐ水盤が静謐感を醸し出しています。

CURRENTLY WORKS



調剤薬局のワンデイリニューアル

受付から投薬カウンター、さらにレセコン入力デスクまでを、ひとつの家具としてデザインしました。改修前は、色味が少ない店舗でしたのでふたつの投薬カウンター間の、プライバシー保護のためのスクリーンをオレンジ色で屹立させ、最初の目止まりポイントとしています。そこにブルー系のサブカラーを散らし、「元気感」と「清潔感」を演出しました。

PRIVATE TOPICS



関山の地元探訪記 その18

今回の探訪は、伊勢の「二見興玉神社」へ行ってお参りして来ました。言わずと知れた「夫婦岩」です。天気は良かったのですが、風が強く少々、寒く感じました。「夫婦岩」は、伝統行事として、1年に3回縄の張り替えをするそうです。やはり夫婦は定期的に「結び付き」の見直しが必要です。二見蛙にも会えて、無事にカエル事が出来ました。

EDITORIAL NOTE

6月6日は「稽古はじめ」の日とされています。習い事を始めるのに良い日とされ、特に舞踊などの芸事では、6歳になった後の6月6日に始めると、上手になると言われているそうです。これの由縁は指を折って数える時、6は小指が立つので「子が立つ」とされ、子供の独り立ちに縁起が良いそうです。

編集担当：太田・藤原、監修：岡島